

## 大阪港BCP（案）内容比較表

海溝型地震編	直下型地震編
<p>1. 基本方針 ⇒【対象とする危機的事象】は、南海トラフ巨大地震（海溝型地震）とする。</p> <p>2. 実施体制 ⇒直下型地震編と全て同じ内容。</p> <p>3. 被害想定と港湾機能の回復目標 (1) 被害想定 ⇒南海トラフ巨大地震（海溝型地震）を対象として、被害想定を行う。 (2) 港湾機能の回復目標 ⇒直下型地震編と全て同じ内容。</p> <p>4. 災害対応計画 (1) 初動対応 ⇒直下型地震編と全て同じ内容。 (2) 緊急物資輸送 (3) 幹線貨物輸送 ⇒(2)(3)とも対応計画は直下型地震編と同じ流れを想定する。</p> <p>5. 事前対策 ⇒津波対策について考慮する。</p> <p>6. 教育・訓練 ⇒直下型地震編と全て同じ内容。</p> <p>7. 見直し・改善 ⇒直下型地震編と全て同じ内容。</p>	<p>1. 基本方針 ⇒【対象とする危機的事象】は、上町断層帯地震（直下型地震）とする。</p> <p>2. 実施体制 ⇒海溝型地震編と全て同じ内容。</p> <p>3. 被害想定と港湾機能の回復目標 (1) 被害想定 ⇒上町断層帯地震（直下型地震）を対象として、被害想定を行う。 (2) 港湾機能の回復目標 ⇒海溝型地震編と全て同じ内容。</p> <p>4. 災害対応計画 (1) 初動対応 ⇒海溝型地震編と全て同じ内容。 (2) 緊急物資輸送 (3) 幹線貨物輸送 ⇒(2)(3)とも対応計画は海溝型地震編と同じ流れを想定する。</p> <p>5. 事前対策 ⇒津波対策は考慮しない。</p> <p>6. 教育・訓練 ⇒海溝型地震編と全て同じ内容。</p> <p>7. 見直し・改善 ⇒海溝型地震編と全て同じ内容。</p>